

平成22年度 武蔵野市

民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業の調査結果
事業数一覧表(協働の分野・協働の形態別)

調査基準日:平成22年11月1日

調査対象課 54課

調査期間:平成22年11月1日～15日

内)協働事業を実施している課 24課

内)協働事業を実施していない課 30課

1. 協働の分野・協働の形態別 事業数一覧表

| 分野 | 形態 | | | | | | | | | 計 |
|---------------------|---------|---------|---------|----------------|-----------|------------|---------------|----------------|--------------|-----|
| | 1 委託 | 2 共催 | 3 後援 | 4 実行委員会・協議会 | 5 事業協力 | 6 補助・助成 | 7 企画立案への参加 | 8 情報提供・情報交換 | 9 その他協賛など | |
| 1 保健・医療・福祉の増進 | 11 | | | | 2 | 16 | | | | 29 |
| 2 社会教育の推進 | 5 | 2 | | 1 | 3 | | | | | 11 |
| 3 まちづくりの推進 | 8 | 3 | | 1 | | 6 | | | 1 | 19 |
| 4 学術・文化・芸術・スポーツの振興 | 4 | 1 | | | 1 | 2 | | | | 8 |
| 5 環境保全 | 2 | 1 | | 1 | 2 | | 1 | | | 7 |
| 6 災害救援 | | | 1 | | | | | | | 1 |
| 7 地域安全 | | 1 | | | | 3 | | 1 | | 5 |
| 8 人権擁護・平和の推進 | 1 | | | | | | | | | 1 |
| 9 国際協力 | | | | | | | | | | 0 |
| 10 男女共同参画社会の形成の促進 | 1 | | | | | | | | | 1 |
| 11 子どもの健全育成 | 10 | | 1 | | 1 | 3 | | | | 15 |
| 12 情報化社会の発展 | | | | | | | | | | 0 |
| 13 科学技術の振興 | | | | | | | | | | 0 |
| 14 経済活動の活性化 | | | | 1 | | 1 | | | | 2 |
| 15 職業能力開発・雇用機会拡充の支援 | | | | | | | | | | 0 |
| 16 消費者保護 | | 2 | | | | | | | | 2 |
| 17 特定非営利活動団体の支援 | 3 | | | | | | | 1 | | 4 |
| 合計 | 45 | 10 | 2 | 4 | 9 | 31 | 1 | 2 | 1 | 105 |

2. 過去の調査結果

平成17年度: 62事業 15課
 平成18年度: 74事業 17課
 平成20年度: 87事業 18課
 平成21年度: 100事業 19課
 平成22年度: 105事業 24課

1保健・医療・福祉の増進

分野別事業数 30件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 所管課名 |
|----|---------------------|---|--------|---------------------------|--------|
| 1 | 声の市報制作委託 | 市報の主な内容をテープ・CDに録音し、視覚障害者(希望者)に戸別配布する。 | 1委託 | 朗読奉仕の会むさしの | 広報課 |
| 2 | テンミリオンハウス事業(川路さんち) | 地域の住民や福祉団体等が、人や建物等の社会資源を有効活用し、地域において生活支援や見守り、社会とのつながりを維持する必要がある方に対して、地域の実情に応じた福祉活動を実施する。市は運営主体に対して、1,000万円(テンミリオン)を上限とした運営費の補助を行う。 | 6補助・助成 | グループ萩の会 | 高齢者支援課 |
| 3 | テンミリオンハウス事業(月見路) | 地域の住民や福祉団体等が、人や建物等の社会資源を有効活用し、地域において生活支援や見守り、社会とのつながりを維持する必要がある方に対して、地域の実情に応じた福祉活動を実施する。市は運営主体に対して、1,000万円(テンミリオン)を上限とした運営費の補助を行う。 | 6補助・助成 | 特定非営利活動法人 日本アプリ ティーズ協会 | 高齢者支援課 |
| 4 | テンミリオンハウス事業(関三倶楽部) | 地域の住民や福祉団体等が、人や建物等の社会資源を有効活用し、地域において生活支援や見守り、社会とのつながりを維持する必要がある方に対して、地域の実情に応じた福祉活動を実施する。市は運営主体に対して、1,000万円(テンミリオン)を上限とした運営費の補助を行う。 | 6補助・助成 | 特定非営利活動法人 パーソナル ケア吉祥寺 | 高齢者支援課 |
| 5 | テンミリオンハウス事業(そ〜らの家) | 地域の住民や福祉団体等が、人や建物等の社会資源を有効活用し、地域において生活支援や見守り、社会とのつながりを維持する必要がある方に対して、地域の実情に応じた福祉活動を実施する。市は運営主体に対して、1,000万円(テンミリオン)を上限とした運営費の補助を行う。 | 6補助・助成 | グループ萌黄 | 高齢者支援課 |
| 6 | テンミリオンハウス事業(きんもくせい) | 地域の住民や福祉団体等が、人や建物等の社会資源を有効活用し、地域において生活支援や見守り、社会とのつながりを維持する必要がある方に対して、地域の実情に応じた福祉活動を実施する。市は運営主体に対して、1,000万円(テンミリオン)を上限とした運営費の補助を行う。 | 6補助・助成 | 特定非営利活動法人 ワーカーズ コープ | 高齢者支援課 |
| 7 | テンミリオンハウス事業(花時計) | 地域の住民や福祉団体等が、人や建物等の社会資源を有効活用し、地域において生活支援や見守り、社会とのつながりを維持する必要がある方に対して、地域の実情に応じた福祉活動を実施する。市は運営主体に対して、1,000万円(テンミリオン)を上限とした運営費の補助を行う。 | 6補助・助成 | ゆう3 | 高齢者支援課 |
| 8 | テンミリオンハウス事業(くるみの木) | 地域の住民や福祉団体等が、人や建物等の社会資源を有効活用し、地域において生活支援や見守り、社会とのつながりを維持する必要がある方に対して、地域の実情に応じた福祉活動を実施する。市は運営主体に対して、1,000万円(テンミリオン)を上限とした運営費の補助を行う。 | 6補助・助成 | 特定非営利活動法人 ワーカーズ どんぐり | 高齢者支援課 |
| 9 | 高齢者地域生活支援事業 | 吉祥寺本町在宅介護支援センターにおいて、下記の事業を実施する団体に対し、市が補助金を交付する。 1. 認知症高齢者等を介護する者の病気、冠婚葬祭等により必要とされる介護保険制度外の緊急ショートステイ事業 2. 入浴サービス及び食事サービス並びに閉じこもりを防止するための社会参加活動及び生きがいづくりに寄与するデイサービス事業 | 6補助・助成 | 特定非営利活動法人 日本アプリ ティーズ協会 | 高齢者支援課 |
| 10 | 精神障害者ホームヘルパー養成研修事業 | ホームヘルパー1・2級及び介護福祉士資格所持者に精神障害に関する必要な知識、技能を研修することにより、精神障害者の生活をより豊かにするホームヘルパーを養成する。 | 1委託 | 特定非営利活動法人 MEW | 障害者福祉課 |

平成22年度分 武蔵野市 民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果 事業一覧(協働の分野別)

1保健・医療・福祉の増進

分野別事業数 30件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 所管課名 |
|----|--|--|--------|-----------------------|--------|
| 11 | 市民こころの健康支援事業 | さまざまなこころの問題を抱える市民からの相談を受け、問題の解決や不安の軽減を図るとともに、市内の団体からの要請に応じて講師派遣を行う出前講座などを通じてメンタルヘルスについての正しい情報を伝える。 | 1委託 | 特定非営利活動法人 MEW | 障害者福祉課 |
| 12 | 引きこもりサポート事業 | 引きこもりの当事者とその家族等の社会性回復のための支援(相談支援、訪問支援、家族セミナー)および引きこもりの予防対策(フットサルなどのイベント、社会参加活動)、受け皿としての地域への啓発活動を行う。 | 1委託 | 特定非営利活動法人文化学習協同ネットワーク | 障害者福祉課 |
| 13 | 精神保健福祉啓発事業 | こころのバリアフリーを地域で実現するため、講演会を開催し、一般市民、関係者が精神保健福祉について学ぶ。 | 1委託 | 特定非営利活動法人 MEW | 障害者福祉課 |
| 14 | 精神障害者地域生活支援事業 | 地域で生活する精神障害者を対象に日常生活の支援及び精神障害者地域生活援助事業等の相談・助言、日常的な相談、地域交流活動の実施などを行う。また、一般市民を対象にした精神障害者への理解を推進する事業を行うことにより、精神障害者の社会復帰と社会参加の図っている。 | 1委託 | 特定非営利活動法人 MEW | 障害者福祉課 |
| 15 | 地域活動促進事業(スポーツ活動)委託 | 地域の心身障害者を対象として、スポーツ活動を行う。毎月、第2・第4土曜日午前9時から11時、市立第4中学校プール。 | 1委託 | 武蔵野市障害児水泳クラブ いるか | 障害者福祉課 |
| 16 | 地域活動促進事業(文化活動)委託 | 地域の心身障害者を対象、絵画・押し花・読書・ミニコンサート等を行う。活動は、第1・第3・土曜日午前9時から14時、市民会館 | 1委託 | ふれあいくらぶ | 障害者福祉課 |
| 17 | 中途失聴・難聴者のための手話講習会事業 | 中途失聴者および難聴者の手話技術の習得ならびに社会参加の促進を図ることを目的とし、手話講習会を開催する。 | 6補助・助成 | 中途失聴者・難聴者の会「むさしの」 | 障害者福祉課 |
| 18 | 日常生活訓練事業 | 障害者の余暇活動及び社会参加を支援するために、日常生活訓練事業(サマーキャンプおよびスキーキャンプ)を実施する。 | 6補助・助成 | YMCAあおぞら会 | 障害者福祉課 |
| 19 | 就労移行支援事業・就労継続支援(B型)事業 | 一般企業等への就労を希望者に、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を行う。また、一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。 | 6補助・助成 | 特定非営利活動法人ゆうあいセンター | 障害者福祉課 |
| 20 | 精神障害者共同作業所通所訓練事業、就労移行支援事業・就労継続支援(B型)事業 | 施設利用者に地域生活の場を提供し、社会活動への参加や社会復帰への支援を行い、施設内外での活動を通じて、周辺地域へ精神障害に関する正しい知識や理解が得られるようにPRしていく。 また、一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を行うほか、一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供して知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。 | 6補助・助成 | 特定非営利活動法人 MEW | 障害者福祉課 |

1保健・医療・福祉の増進

分野別事業数 30件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 所管課名 |
|----|--------------------|---|--------|----------------------------------|--------|
| 21 | 地域デイグループ事業 | 障害を持つ学齢期の子も達が地域の仲間とともに豊かな放課後を過ごしなが社会性と自立を育むことを目指している。活動内容としては、「音楽療法おたまじゃくし」でリズム・ダンス・楽器演奏・歌などを通して子ども達の感性や運動機能の全てを刺激し、喜びや満足、達成感を得る。また、情緒安定・自己表現の向上・コミュニケーションの幅を広げる。「造形教室」では、描く・造る・塗ることでの自己表現・対象物への観察力・集中力を養いながら楽しめる力を身につけていく。 | 6補助・助成 | むらさき育成会 おたまじゃくし造形教室 | 障害者福祉課 |
| 22 | 地域デイグループ事業 | 発達遅滞及び自閉的傾向の障害者(児)の通所訓練の一環として、さおり織りを中心に染色・園芸・お菓子作り等個別指導を取り入れ、各自の能力と自立を高めるとともに集団生活への適応と仲間作りの場としている。またアトリエの創作活動に社会人・地域の小学生を招き、一緒に交流することで心身障害者の良き理解者となってもらえるようボランティア育成の場としている。 | 6補助・助成 | アトリエ銀木星 | 障害者福祉課 |
| 23 | 地域デイグループ事業 | 養護学校等卒業後、企業、作業所、通所訓練、入所施設、高等教育の集団への適応力を身につけることを支援し、余暇活動としてライブハウスで演奏を行う。 1 自閉症児を対象とした認知発達援助とその保護者へのカウンセリング 2 障害児を対象とした芸術療法(歌・動き・造形・打楽器) 3 在宅メンバーや高機能自閉症・アスペルガー障害のメンバーを対象とした心のケア | 6補助・助成 | ウノス発達支援研究所 | 障害者福祉課 |
| 24 | ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業 | 日常生活を営むのに著しく支障があるひとり親家庭に対して一定の期間、ホームヘルパーを派遣し、日常生活の世話等必要なサービスを行うことによりこれらの家庭の福祉を増進することを目的とする。 | 1委託 | NPO法人保育サービスひまわりママ NPO法人ワーカーズどんぐり | 子ども家庭課 |
| 25 | パソコン要約筆記委託 | 難聴生徒への入学式、卒業生の話を聞く会、合唱コンクール、卒業式おけるパソコン要約筆記をPSP送信及びスクリーン投影をする。 | 1委託 | PC要約筆記ユニットアルファー | 教育支援課 |
| 26 | 要約筆記委託 | 授業内容等を難聴生徒に要約筆記する。 | 6補助・助成 | 要約筆記サークル「むさしの」 | 教育支援課 |
| 27 | 障害者サービス事業 | 障害者サービスに登録している利用者に、対面朗読サービスや音訳資料提供サービスを行っている。 | 5事業協力 | 武蔵野市立図書館朗読奉仕の会 | 図書館 |
| 28 | 障害者サービス事業 | 点訳資料作成サービスを行っている協働の相手方に機器や場所の提供と一部研修費用の負担をしている。 | 5事業協力 | 六実会 | 図書館 |
| 29 | 声の市議会だより制作委託 | 市議会だよりの主な内容をテープ等に録音し、視覚障害者(希望者)に個別配布する。 | 1委託 | 朗読奉仕の会むさしの | 議会事務局 |

2社会教育の推進

分野別事業数 10件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 課名 |
|----|--|--|------------|-----------------------------|-----------|
| 1 | 連続講座・武蔵野市の市民自治の未来を考える～新しいパートナーシップのかたち～ | 市内において、商業振興、まちづくり、健康・福祉の分野で活動している方々に、活動内容や地域とのかかわり、課題などをお話いただき、これからの市民、事業者、他の団体、行政等のパートナーシップや、これからの武蔵野市の市民自治の可能性について考える。 | 1委託 | 特定非営利活動法人武蔵野市NPO・市民活動ネットワーク | 企画調整課 |
| 2 | 聴覚障害者教養講座 | 聴覚障害者が幅広い教養を身につける機会を提供し、その社会活動を援助する。 ・9月18日(土) 第1回 喜屋武孝氏による「僕たちの高校野球」 ・11月27日(土) 第2回 ジョン・ケビン・ディーリ氏による「手話と私」 | 2共催 | 武蔵野市聴覚障害者協会 | 生涯学習スポーツ課 |
| 3 | いきいきセミナー | 60歳以上の市民を対象に、生涯学習と仲間づくりの場を提供し、生きがいをもって健全な生活をしていくよう図る。 高齢者に音楽・歌の指導「移りゆく日本の歌」前期・後期各1回 | 5事業協力 | 特定非営利法人 高齢者の音楽を考える会 | 生涯学習スポーツ課 |
| 4 | 託児付き生涯学習・スポーツ事業 | ・子育て中の方のための「モーニング・コンサート」を年間2～3回実施。 ・子育てママのスポーツ教室。フィットネス・ヨガ等を年3期実施。参加中の託児については、NPO法人に委託。 | 1委託 | 特定非営利法人保育サービス ひまわりママ | 生涯学習スポーツ課 |
| 5 | 遠野市家族ふれあい自然体験 | 友好都市である岩手県遠野市の豊かな自然環境の中で、都会ではできないさまざまな体験を親子で行い家族の絆を深めるとともに、民泊や農作業等による遠野市民との交流をとおして、市民の第二の故郷づくりを図る。 | 1委託 | 武蔵野市家族ふれあい自然体験in遠野実行委員会 | 生涯学習スポーツ課 |
| 6 | 土曜学校「こども茶道教室」「こども日本文化体験」 | 日本の伝統文化である茶道に親しむ機会を提供し豊かな心を育てる。和室での歩き方、おじぎの仕方、お茶のいただき方など、茶道の基本的な礼儀作法を楽しく学ぶ。 対象：小学校3年～中学校3年 | 1委託 | 武蔵野市茶道連盟 | 生涯学習スポーツ課 |
| 7 | 老壮シニア講座 | いきいきセミナー(老壮セミナー・旧老壮大学)修了者を対象に、学習の機会を提供することにより、高齢者が学ぶ意欲をもって豊かな生活をしていくことを目的に、老壮連合会と共催で実施している。平成15年度から名称を「老壮大学院」から「老壮シニア講座」に改めた。 | 2共催 | 老壮連合会 | 生涯学習スポーツ課 |
| 8 | むさしのサイエンスフェスタ | 土曜学校「サイエンスクラブ」の受講生(小学5年生～中学1年生)や市立小中学校教員、地域の大学・企業・ボランティアにより、市内小学校の体育館を借用して体験型実験ブースの出展・実演を行う。子どもたちが身近な科学の不思議と面白さを自ら体験することで理科への関心と学ぶ意欲を高める。 | 4実行委員会・協議会 | むさしのサイエンスフェスタ実行委員会 | 生涯学習スポーツ課 |
| 9 | 土曜学校「亜細亜大学経営学教室」 | チーム対抗の経営シミュレーションを通して経営の仕組みを学び、集団での意思決定のために必要なスキルを獲得する。非営利経済教育団体であるジュニア・アチーブメント ジャパンから提供された教材を使用し、AUSCPシニア・コミッティ(亜細亜大学生)の指導により行う。対象：小学校5・6年 | 5事業協力 | 亜細亜大学ジュニア・アチーブメントジャパン | 生涯学習スポーツ課 |
| 10 | 土曜学校「世界を知る会」(通常プログラム) | 土曜学校世界を知る会におけるフィリピンの小学生との交流活動の指導・支援を行う。 | 5事業協力 | 特定非営利活動法人 ACTION | 生涯学習スポーツ課 |
| 11 | 土曜学校「世界を知る会」(日本文化体験) | 日本文化紹介として、明治神宮での茶道を行う。自国の文化体験を外国の小学生との交流の中に活かしていく。 | 1委託 | 特定非営利活動法人 響 | 生涯学習スポーツ課 |

3まちづくりの推進

分野別事業数 19件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 課名 |
|----|-----------------------------|--|------------|--|----------|
| 1 | 都市マスタープラン改定に伴う意見交換会運営等委託 | 都市マスタープランの改定に伴い、3地域ごとに意見交換会等を開催し、地区の課題等を抽出し、市民主体のまちづくりを推進していくための機会とすることを目的とする。NPO法人市民まちづくり会議は、都市マスタープランの策定の目的、趣旨等を踏まえ、地区別意見交換会等の開催、運営等を円滑に行うこととし、また、地域の課題についてその解決方法を住民同士で検討することにより、地域の課題を共有すると共に、まちづくりを担う人材の発掘及び地域の主要な団体のネットワークづくりにつながるよう、意見交換会の運営等を工夫し、意見交換会の開催から得た経験や蓄積された情報を、今後のまちづくり支援制度の構築等につなげることを目標とする。 | 1委託 | 特定非営利活動法人市民まちづくり会議・むさしの | まちづくり推進課 |
| 2 | 地区計画等推進助成交付要綱に規定する助成金の交付 | 市民の自主的な地区のまちづくり活動の促進を図るため、地区計画制度をはじめとするまちづくりに関する検討や活動を行う市民によって組織された団体に対し、その活動に要する経費の一部を助成する制度。 | 6補助・助成 | 吉祥寺西三条通り地区計画協議会 | まちづくり推進課 |
| 3 | まちづくり推進団体助成金交付要綱に規定する助成金の交付 | 都市計画、地区計画、地区まちづくり計画の提案等、市民の自主的な地区のまちづくり活動の促進を図るため、まちづくり条例により認定を受けた地区まちづくり協議会に対し、その活動に要する経費の一部を助成する制度。 | 6補助・助成 | 吉祥寺駅南口駅前まちづくり協議会 | まちづくり推進課 |
| 4 | 武蔵境駅舎・広場・街づくり協議会 | 武蔵野市に相応しい駅舎・広場の建設及び駅を中心とした南北一体のコミュニティ形成を図るため、都・市・鉄道事業者への要望・提案をするほか、まちづくりシンポジウムや市民募金など、さまざまな地域活動を行う。 | 4実行委員会・協議会 | 武蔵境駅舎・広場・街づくり協議会 | 武蔵境開発事務所 |
| 5 | 良質な住まいづくり活動助成事業 | 良質な住まいづくりに結びつく自主的かつ公益的な活動を行う団体に対し、活動費の一部を助成するものである。 | 6補助・助成 | ・住まいのよろず相談会運営委員会 ・むさしの・住まいのよろず相談実行委員会 ・むさしのマンション交流会 ・エコライフチャレンジの会 ・緑町パークタウン自治会 | 住宅対策課 |
| 6 | 分譲マンション管理セミナー事業 | 分譲マンションの管理組合等に対し、マンション管理の問題点などにつき専門家の講演を行い、マンション管理組合の交流・情報交換を行う。 | 1委託 | 特定非営利活動法人 マンション管理支援協議会 | 住宅対策課 |
| 7 | 分譲マンション無料相談会事業 | 分譲マンションの管理組合等に対し、マンションの管理上の問題(運営・維持管理・改修・建替え等)について専門家に相談し、解決へ導くものである。 | 1委託 | ・特定非営利活動法人 マンション管理支援協議会 ・(社)首都圏マンション管理士会 東京むさしの支部 | 住宅対策課 |
| 8 | 分譲マンションアドバイザー派遣事業 | 分譲マンションの管理組合等に対し、分譲マンションアドバイザーを派遣し、運営・維持管理・改修・建替え等に関する相談、説明等を行うことにより、市内の住環境の向上に寄与するものがある。 | 1委託 | 特定非営利活動法人 マンション管理支援協議会 | 住宅対策課 |
| 9 | 武蔵野市道路パートナーシップ団体活動 | 武蔵野市道路パートナーシップ団体補助金交付要綱に基づき、補助金を交付し、植栽の管理を実施している。 ※平成22年度末で終了 | 6補助・助成 | フラワーロード・スマイル | 道路課 |

3まちづくりの推進

分野別事業数 19件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 課名 |
|----|----------------------|--|-------|------------------|----------|
| 10 | 農業ふれあい公園農業体験教室実施運営委託 | 市民が農の歴史と文化にふれる機会の提供を行うため、公園内で農業体験教室を実施し、かつ運営を行う。また、教室のPRやイベントを行い、市民への啓発を行う。 | 1委託 | NPO法人 武蔵野農業ふれあい村 | 緑化環境センター |
| 11 | 緑の市民講座の開催 | 樹木草花などに親しむ機会を設け、緑に対する関心を深めるとともに緑に関する知識及び技術を広く市民に普及し、市内の緑の保全・緑化推進に資する事を目的とした市民講座の開催。 事業概要 ①開催回数 全4回(5月・10月実施、1月・3月実施予定) ②内容 緑のカーテン、ガーデンデザイン講座など ③講師 NPO法人グリーンワークスほか ④受講者数 25～50名/1回 ⑤受講料 材料費の実費は受講者の自己負担としグリーンワークスが徴収する | 1委託 | NPO法人 グリーンワークス | 緑化環境センター |
| 12 | むさしの自然観察園維持管理委託 | 市立むさしの自然観察園の運営として、昆虫等の飼育や植物の繁殖、来園者の対応を行うとともに、小学校・公園緑地の各ビオトープと連携し、市内に多様な生物が生息する環境づくりを図る。また、自然観察会や月間イベントを開催し、市民の環境学習の推進を行う。 | 1委託 | NPO法人 武蔵野自然塾 | 緑化環境センター |
| 13 | 森林整備啓発事業運営委託 | 二俣尾・武蔵野市民の森の保全と活用のため、武蔵野市民等を対象に自然観察や森林の恵を楽しみながら、水源涵養、国土保全、生態系保全といった森林の効果と現状を理解してもらうことを目的とした自然観察会、ウォーキングイベント等を行う。 | 1委託 | NPO法人 武蔵野自然塾 | 緑化環境センター |
| 14 | さつき展の開催 | 武蔵野市さつき会と武蔵野市の共催による「武蔵野市さつき展」を市役所1階ロビーで開催、さつきの展示を行う。 「さつき展」は、昭和52年より開催。毎年、花の咲く5月下旬頃に行われる。展示作品は市民のさつき愛好家の集まりである武蔵野市さつき会の会員によるもので、盆栽の部、銘花の部、小品盆栽の部(縦横30cm以内の盆栽)に分かれて展示。 武蔵野市さつき会は、このほかに研修会や講習会も行っている。 | 2共催 | 武蔵野市さつき会 | 緑化環境センター |
| 15 | 菊花展の開催 | 市民に菊を鑑賞する機会を提供し、緑化の普及及び啓発の推進を図るため、武蔵野市千秋会会員並びに一般の菊花作品を、市立むさしの市民公園に展示し、「競技花厚物」・「競技花管物」・「厚物」・「管物」・「だるま厚物」・「だるま管物」・「盆栽」・「切花」・「嵯峨」・「福助」・「小懸崖」のそれぞれの部門で、受賞作品を決定する。入賞作品については、市役所一階ロビーでの展示も行う。 武蔵野市千秋会は、このほかに研修会や講習会も行っている。 | 2共催 | 武蔵野市千秋会 | 緑化環境センター |
| 16 | 東洋蘭展の開催 | 武蔵野蘭友会の会員による、東洋蘭の展示を毎年3月に大屋クリニック内・杉の樹ホールにて行う。 | 9協賛 | 武蔵野蘭友会 | 緑化環境センター |

3まちづくりの推進

分野別事業数 19件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 課名 |
|----|------------------------|--|--------|---|----------|
| 17 | 緑ボランティア団体との共催・支援イベント事業 | 市と協定を結んでいる緑ボランティア団体によるイベント事業を通じ、市民の緑に対する理解と啓発を図ることを目的に、公園を拠点とした各種イベント・お祭りの支援等を行う。 | 2共催 | 緑ボランティア団体(M's Gardenみどりの食いしん坊、もりもり森クラブ、生きものぼんざいクラブ他) | 緑化環境センター |
| 18 | 緑ボランティア団体事業助成 | 市と協定を結んだ、市立公園等を拠点として緑の保全、緑化推進及び公園等の維持に関するボランティア活動を行っている団体(以下「緑ボランティア団体」という)の活動の発展を促し、市内における緑豊かな生活環境を確保することを目的に、その緑ボランティアの団体事業経費の一部を助成する。助成金の額は、助成事業に必要と認めて算定した額とし、1団体あたり上限を20万円を限度とする。 | 6補助・助成 | 緑ボランティア協定締結団体(生きものぼんざいクラブ、吉祥寺通り花壇の会、もりもり森クラブ、M'sGarden みどりの食いしん坊、青空会、グループ・タンポポ、北町花のひろば、しろがね公園クリーンクラブ(略称SCC)、てんとう虫の会、東町はな・BANA会、境南さつき会、桜とみどりの会、武蔵野の森を育てる会、武蔵野ガーデンコミュニティ、あじさいの会、本田北公園花クラブ、本村公園フォーシーズンズ、むさしのガーデニングクラブ、小道ガーデン、南町エコガーデン、コミュニティファーム他) | 緑化環境センター |
| 19 | コミュニティ協議会活動補助 | コミュニティセンター(コミセン)の管理運営は、市民によって組織されている各地域のコミュニティ協議会が行なっている。武蔵野市の地域のコミュニティづくりは、コミセンを中心に展開されている。コミセンは、武蔵野市方式といわれる「自主三原則」のもと運営されている。「自主三原則」は、市民の「自主参加、自主企画、自主運営」という武蔵野市のコミュニティづくりの基本理念となっている。 | 6補助・助成 | コミュニティ協議会(16団体) | 市民協働推進課 |

4学術・文化・芸術・スポーツの振興

分野別事業数 8件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 課名 |
|----|------------------|--|--------|------------|-----------|
| 1 | むさしのばやしチビッコ教室笛教室 | むさしのばやしチビッコ教室(小中学生対象:教育委員会主催事業)で3年間以上教室を受講した受講生の中から、希望者を募り、笛の演奏の指導を行う。市が希望者を対象者の中から募集し会場を確保する。保存会は教室の運営と演奏指導を行う。 | 2共催 | むさしのばやし保存会 | 生涯学習スポーツ課 |
| 2 | 音楽団体育成事業 | 武蔵野市民交響楽団の育成ならびに年間活動に対する助成事業。 ※ふれあいコンサートの協働の形態は「2共催」。 | 6補助・助成 | 武蔵野市民交響楽団 | 生涯学習スポーツ課 |
| 3 | 小中学生の音楽活動支援事業 | 小中学生の音楽活動に対して指揮指導等の支援を行う。(小学生対象:①合奏指導 ②セクション練習指導 ③団員によるパート練習等 中学生対象:①むさしこバンドの練習指導 ②演奏会本番の指揮) | 1委託 | 武蔵野市民交響楽団 | 生涯学習スポーツ課 |
| 4 | 少年野球連盟大会・審判講習会 | 市内少年野球チームの大会と指導者への審判講習会 | 1委託 | 武蔵野市少年野球連盟 | 生涯学習スポーツ課 |
| 5 | 早朝野球大会 | 市内野球チーム(成人対象)による大会(早朝)の開催 | 1委託 | 武蔵野市早朝野球連盟 | 生涯学習スポーツ課 |

平成22年度分 武蔵野市 民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果 事業一覧(協働の分野別)

4学術・文化・芸術・スポーツの振興

分野別事業数 8件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 課名 |
|----|--------------------------|---|--------|-------------|-----------|
| 6 | 体育協会事業(体育協会加盟団体による大会開催等) | 武蔵野市体育協会加盟団体による各種大会等実施(体育協会事業及び市民体育大会事業) | 1委託 | 武蔵野市体育協会 | 生涯学習スポーツ課 |
| 7 | 市民文化祭および市民芸術文化協会育成事業 | 市民自らが主体的に参加できる芸術活動を支援することを目的として、市民の芸術・文化活動の発表の場たる市民文化祭を中心として、市民の芸術・文化活動を支援し、市民が構成する武蔵野市民芸術文化協会に補助を行う。 | 6補助・助成 | 武蔵野市民芸術文化協会 | 生涯学習スポーツ課 |
| 8 | 文庫活動助成事業 | 子育てをしている親や、文庫活動、読み聞かせ等を行っている方を対象に、講座や講演会を共催している。 | 5事業協力 | 武蔵野市文庫連絡会 | 図書館 |

5環境の保全

分野別事業数 7件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 課名 |
|----|-------------|--|------------|--|-------|
| 1 | 環境まちづくり協働事業 | <p>市内で活動する団体やグループから、地域における環境保全に関する事業の提案を受け、行政と適切な役割分担の下に協働して実施していくもの。</p> <p>平成22年度実施事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎子どもと市民のエコ学習事業(提案団体:むさしの・こどもエコフォーラム) ◎「緑」を基軸に環境問題を考える情報誌の発行(提案団体:武蔵野R30.0プロジェクト) ◎温暖化防止を目指す地域の省エネを進める市民事業(提案団体:地域の省エネを進める会) ◎エコ・アップセミナー事業(提案団体:むさしのエコ・アップ協議会) <p>※各事業はおおむね3年を限度として見直しを行う。</p> | 5事業協力 | むさしの・こどもエコフォーラム、武蔵野R30.0プロジェクト、地域の省エネを進める会、むさしのエコ・アップ協議会 | 環境政策課 |
| 2 | むさしの環境フェスタ | 地球温暖化防止・生物多様性保全をテーマに、市民(団体)・事業者・行政の環境に関する取り組みなどを展示し、広く周知するとともに、広く市民の関心を喚起する。 | 4実行委員会・協議会 | 環境フェスタ実行委員会 | 環境政策課 |
| 3 | むさしの地域猫の会事業 | <p>人と猫が快適に共生するまちづくりへの寄与を目標とし、</p> <ul style="list-style-type: none"> ①餌やりには後片付けと糞尿清掃が必須なこと、繁殖防止への認識の浸透促進、および繁殖防止の実践のために、飼主のいない猫への不妊去勢手術費用の一部助成を行う。 ②会員が余儀なく保護した猫の譲渡会を年2回市と共催し飼い主のいない猫の減少を図る。 ③会員を居住地ベースに小グループに分化、近隣住民を巻き込んだ地元密着型の地域猫運動の展開を励行する。 <p>以上を地域猫の会と市とが協働で事業を行うことにより、猫に起因する課題について解決を図る。</p> <p>※各事業はおおむね3年を限度として見直しを行う。</p> | 5事業協力 | むさしの地域猫の会 | 環境政策課 |

平成22年度分 武蔵野市 民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果 事業一覧(協働の分野別)

5環境の保全

分野別事業数 7件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 課名 |
|----|--|---|-------|--|----------|
| 4 | ごみゼロフェスタ | 市と協働で行っている平成22年度第2回フリーマーケットに同時開催という形で実施し、生ごみ堆肥の配布、エコクッキングの紹介・リサイクルトイレトペーパーの直販等を行いごみ減量に関する啓発を行った。 | 7企画 | クリーンむさしのを推進する会 | ごみ総合対策課 |
| 5 | フリーマーケット | 市が実施している、フリーマーケットにおいて出店者の抽選・当日の場内車両の誘導・出店者の管理等を委託することで、クリーンむさしのを推進する会(以下「会」という)が会場で自由度の高い会の活動報告や啓発が可能となり、会として活性化することができる。また、市は職員の休日出勤を減らすことができる。企画・立案にも一部参加。 | 1委託 | クリーンむさしのを推進する会 | ごみ総合対策課 |
| 6 | 市民協働事業委託(青空市・さくらまつり・ごみ分別案内所・ごみ減量情報紙配布委託) | 青空市・さくらまつりについては、会場内のごみ捨て場における、分別指導を委託しており、従来は事業協力という形をとっていたが、会が主体で分別指導を行うこととした。こちらもフリーマーケット同様の効果が挙げられる。 分別案内所については転入出の多い3月末から4月にかけて転入してくる市民を対象にごみの分別や出し方の案内、ごみ減量に関する啓発を行っている。市庁舎1階の特設会場での案内を委託している。 ごみ減量情報紙全戸配布については、市が平成19年より発行しているごみ減量情報紙の全戸配布をクリーンむさしのを推進する会に委託した。 従来は市報を配布しているシルバー人材センターに委託していたが、ごみ問題を積極的に取り組んでいる同会との協働により、配布するだけでなく、情報紙の意義を説明した上、配布ができたため、より大きな効果を挙げることができた。 同会も活動資金を得るとともに、組織の活性化が図られた。 | 1委託 | クリーンむさしのを推進する会 | ごみ総合対策課 |
| 7 | クリーンセンター環境講座 | クリーンセンター内のオープンハウスで、ごみ減量などに通じる環境講座を継続的に行うことにより、市民にとってクリーンセンターをより身近なものとし、クリーンセンターの建て替えについて周知を図るとともに、クリーンセンターの建て替えがごみを排出する自分たちの問題であると認識し、ごみと環境について考えるきっかけとする。 | 2共催 | クリーンむさしのを推進する会/武蔵野の森を育てる会/武蔵野ごみゼロ連絡会/武蔵野エコアップ協議会/武蔵野・多摩環境カウンセラー協議会/こどもごはんの会/武蔵野生活クラブ運動グループ地域協議会/日本・大空クラブ | クリーンセンター |

6災害救援

分野別事業数 1件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 課名 |
|----|------------|--|-------|--|-----|
| 1 | 避難所開設訓練・体験 | 各地域の避難所運営組織が計画・実施する防災訓練(避難所開設と運営)に物品の提供・貸与ほか企画段階での参加および当日の人的支援を実施 ①避難所開設訓練 ②防災体験訓練 ③炊き出し訓練 など ※ 避難所運営組織の訓練等は、地域の特性に合わせて各団体が自主的に行っており、内容によっては、資器材貸与や人員配置等を行っている。 対象団体の今年度の訓練については、計画段階から参加し、訓練実施の際も防災課職員が参加し、支援等を行うため、「後援」という形態での協働事業に該当すると判断した。 | 3後援 | 境南地域防災懇談会/ 大野田地域防災の会/ 一小地域の防災を考える会 | 防災課 |

7地域安全

分野別事業数 5件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 課名 |
|----|-------------|--|------------|--------------------------------|---------|
| 1 | 地域安全パトロール | <p><目的> 地域住民のきめ細かいパトロールにより、まちの犯罪を防ぎ、子どもたちの安全を確保する。</p> <p><事業内容> 武蔵野市市民安全パトロール隊(有償ボランティア)が徒歩または自転車で地域をきめ細かくパトロールする。また、学校の登下校や夜間パトロールなどを行い、不審者を見かけたときは110番通報をするなどの対応をとる。 各地域においては自主防犯パトロール団体(警察の協力団体)が、通学路周辺のパトロールや子どもたちの見守りを行っている。</p> | 6補助・助成 | 武蔵野市市民安全パトロール隊／自主防犯パトロール団体 | 安全対策課 |
| 2 | 地域の環境浄化 | <p><目的> 環境浄化特別推進地区の善良な風俗を維持し、良好な環境を確保する。</p> <p><事業内容> 街路灯の設置 フラワーボットの設置</p> | 6補助・助成 | ベルロード維持管理協議会・みその通り維持管理協議会 | 安全対策課 |
| 3 | 安全・安心なまちづくり | <p><目的> 市・警察・防犯協会・安全パトロール隊等が連携・協力し、武蔵野市の防犯力を高め、安全・安心なまちづくりを目指す。</p> <p><事業内容> 各種防犯及び青少年の非行防止と健全育成に係る諸活動 防犯講話、防犯広報、性犯罪防止キャンペーン、ひったくりキャンペーン、環境浄化作戦、ちかん被害ストップ作戦、万引き防止キャンペーン、地域安全のつどい、振り込め詐欺被害防止キャンペーン、落書き消し、ATM一斉警戒、子ども・女性の犯罪被害キャンペーン、年末幕舎警戒、自主パトロール隊への装備品の支援など</p> | 6補助・助成 | 武蔵野防犯協会 | 安全対策課 |
| 4 | 地域の環境浄化 | <p><目的> 環境浄化特別推進地区の善良な風俗を維持し、良好な環境を確保する。</p> <p><事業内容> 同地区の現状等について、継続的に情報交換を行うとともに、相互の事業に協力する。</p> | 8情報提供・情報交換 | 武蔵野市環境浄化推進市民委員会／吉祥寺東部地区街づくり協議会 | 安全対策課 |
| 5 | 朝一番隊清掃 | <p>人の往来が多い駅周辺では、たばこの吸い殻やごみのポイ捨てが目立つ。市では安全で清潔な美しいまちづくりを進めるため、一般市民や市民団体などの協力を得て、朝一番隊(有償ボランティア)が駅周辺の清掃活動を実施している。</p> <p>平成14年3月に吉祥寺駅周辺で「吉祥寺朝一番隊」を立ち上げ、翌年4月には三鷹駅と武蔵境駅周辺にも「三鷹朝一番隊」「武蔵境朝一番隊」を拡充した。毎週日曜日の朝8時から9時の1時間、三駅周辺の啓発と清掃活動を行っている。参加隊員は各駅15～20名。活動ではのぼり旗を掲げ、おそろいのジャンパーを着て、まちをきれいにするとともに、ごみのポイ捨てをなくすことをアピールしている。月平均のごみ回収量は、三駅において45リットル袋で100袋程度。</p> | 2共催 | 一般公募市民 | ごみ総合対策課 |

平成22年度分 武蔵野市 民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果 事業一覧(協働の分野別)

8人権の擁護・平和の推進

分野別事業数 1件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 課名 |
|----|----------------|---|-------|---------------------|---------|
| 1 | 非核都市宣言平和事業業務委託 | 市民により構成された実行委員会が、企画・運営を行い平和事業等を実施する。 1 憲法月間記念講演会堤未果氏「アメリカ社会の真実と日本の近未来」 2 非核都市宣言平和事業 ①「武蔵野の空襲と原爆」写真パネル展 ②写真家田沼武能氏講演会「平和大好き子どもたち」 ③「武蔵野の空襲」と「広島・長崎の原爆」写真パネル展 ④子ども向けイベント「すいとん作り体験」「絵本読み聞かせ」「アニメ映画上映会」 3 「武蔵野の空襲」パネル展 4 戦争体験の聞き取り 5 市民平和フォーラムの開催 | 1委託 | 武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会 | 市民協働推進課 |

10男女共同参画社会の形成の促進

分野別事業数 1件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 課名 |
|----|--------------------------|--|-------|---------------------------|---------|
| 1 | むさしのヒューマン・ネットワークセンター管理運営 | ・むさしのヒューマン・ネットワークセンターの受付業務・施設管理・資料管理・報告業務を委託している。 ・市共催事業及びむさしのヒューマン・ネットワークセンター運営協議会で承認された自主事業等の実施(講座・講演会等)。 | 1委託 | むさしのヒューマン・ネットワークセンター運営協議会 | 市民協働推進課 |

11子どもの健全育成

分野別事業数 15件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 課名 |
|----|-------------------|--|-------|----------------------------------|--------|
| 1 | 武蔵野市産前・産後支援ヘルパー事業 | 産前産後の体調不良のために家事、育児等の支援を必要とする妊産婦のいる家庭に対し、ヘルパーを派遣して母子の身の回りの世話や家事援助を行う。 【利用対象者】市内在住で、母子健康手帳を取得した妊婦、出産翌日または退院日から60日以内の産婦(多胎の場合は出産翌日から1年以内)。 【利用限度】産前:母子健康手帳取得後、出産日までに20時間/産後:出産翌日または退院日から60日までに60時間。多胎の場合は、出産翌日から1年までに100時間 【利用時間帯】午前8時から午後7時までのうち、1時間単位で1日4時間まで(年末年始を除く) 【利用料金】1時間につき500円 | 1委託 | NPO法人保育サービスひまわりママ NPO法人ワーカーズどんぐり | 子ども家庭課 |
| 2 | 後援名義の使用許可 | 広く市民に対して社会教育の推進を図り、自然保護と国際協力に関する事業、及び子どもの健全育成を支援することを目的として活動している右記団体の実施するポスター展の後援を行った。 | 3後援 | 特定非営利活動法人 むさしの・多摩・ハバロフスク協会 | 児童青少年課 |
| 3 | 子育て支援講習会 | 多様化する子育て支援ニーズに対応するため、地域の保育サービスの担い手を養成するための講習会を実施する。財団法人女性労働協会が定めるカリキュラムにより、22時間の全課程を修了した者には修了証書を授与。 | 1委託 | 特定非営利活動法人 保育サービスひまわりママ | 保育課 |

11子どもの健全育成

分野別事業数 15件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 課名 |
|----|-----------------------|---|--------|------------------------|--------|
| 4 | 病後児保育室ラポールの運営 | 病気の回復期にあり、親の勤務・病気・介護等の理由により自宅で療養することが困難な0歳から小3までの児童を施設で保育する。定員4名。 | 1委託 | 特定非営利活動法人 保育サービスひまわりママ | 保育課 |
| 5 | 認可保育所(ありんこ保育園)の運営 | 児童福祉法に定められた認可保育所の運営。保護者の就労等で日常的に保育に欠ける児童を保護者に代わって保育を行う。定員22名。対象0～2歳児。 また、補助事業として、延長保育(午後8時まで)を行う。 | 1委託 | 特定非営利活動法人 ありんこ保育会 | 保育課 |
| 6 | 保育非営利団体への補助 | 市内において保育サービス事業を行っている非営利団体に対して、運営費の補助を行い、安定的な運営を支援することにより、多様な市民ニーズに応じられる団体を育成する。 | 6補助・助成 | 特定非営利活動法人 保育サービスひまわりママ | 保育課 |
| 7 | こどもテンミリオンハウスあおばの運営 | ①あひる事業…親同士が仲間作りや情報交換をしたり、スタッフからのアドバイスなどを受けられることができる。乳幼児を中心とした親子が自由に来所して過ごせる場の提供。 ②ひまわり事業…一時保育事業 ③はあと事業…子育て中の親、妊娠中の方の相談事業 ④講座・イベント…子育てに関する講座やイベントの開催 | 6補助・助成 | 特定非営利活動法人 保育サービスひまわりママ | 保育課 |
| 8 | 東京都認証保育所(かっぱの家保育所)の運営 | 東京都が独自の基準を定めて認証した保育所(かっぱの家保育所)の運営を行う。定員30名。対象0～5歳児。 | 6補助・助成 | 特定非営利活動法人 かっぱの家 | 保育課 |
| 9 | 児童サービス事業 | 毎週水曜日に行う「おはなし会」のうち、各図書館で月一回を無償で担当している。また、夏休みの「図書館こどもまつり」でおはなし会スペシャルを開催している。 | 5事業協力 | おはなし語ろう会 | 図書館 |
| 10 | 親子棚田体験 | 友好都市・新潟県長岡市の協力を得て、都会を離れ家族での1泊2日の農業体験(田植え・稲刈り)を通し、家族の絆を深めるとともに、棚田農業が食料生産だけでなく、自然環境保全にも果たす役割を学ぶ。また農業の楽しさ、大切さを体験する。5月に田植え、9月に稲刈りを実施しており、現地でのプログラムや棚田の管理などを長岡市小国町にある法末営農組合に委託。 | 1委託 | 法末営農組合 | 児童青少年課 |
| 11 | 家族で楽しむ！二俣尾自然体験 | 二俣尾・武蔵野自然の森「自然体験館」において、武蔵野市内ではできない自然体験を実施することで、森林を含む自然環境に対する意識の向上を図る。また家族を対象とすることで、事業参加を通して親子の絆を深めることを企図する。日帰りの現地体験を同内容で2日間実施(9月初旬)しており、専門知識のある、下記団体に委託している。 | 1委託 | 特定非営利活動法人武蔵野自然塾 | 児童青少年課 |
| 12 | 子ども自然体験指導者講習会 | むさしのジャンボリー指導者や自然体験に興味がある一般市民に、キャンプ・天文等の基礎知識や自然の村周辺で見られる動植物などの自然観察手法、野外での安全管理などを学んでもらい、ジャンボリー等自然体験事業で自然の村周辺の自然環境を活かしたプログラムを組むスキルを身につけてもらうことが目的。1時間30分程度の座学講習が2回と市立自然の村での1泊2日宿泊講習を1回実施している。 | 1委託 | 特定非営利活動法人武蔵野自然塾 | 児童青少年課 |

平成22年度分 武蔵野市 民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果 事業一覧(協働の分野別)

11子どもの健全育成

分野別事業数 15件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 課名 |
|----|------------|---|-------|--|--------|
| 13 | 中高生リーダー講習会 | 地域社会の指導者としての役割を担える人材を育成するため、市内在住・在学の中高生を対象に、養成講座を実施する。 講座受講者は、むさしのジャンボリーでのサブリーダーや保育体験、地域の様々な活動を通して、その力を身につけていく。 | 1委託 | 特定非営利活動法人武蔵野自然塾 | 児童青少年課 |
| 14 | プレーパーク | 「子どもが自由な発想で自由に遊べる」プレーパークでの遊びを通して、子どもたちが「土、火、水との触れあい」や「様々な年代との交流」をし、子どもの感性や生きる力を磨くこと、そして子どもを通じた地域コミュニティの活性化を促すことを目的として実施。 | 1委託 | プレーパークむさしの | 児童青少年課 |
| 15 | CAPワークショップ | 子どもたちが犯罪に対してどのように自分の身を守るかを意識づけるために、「CAPワークショップ(子ども向け)」を実施する。また保護者に対しても、そうした時の子どもたちの反応や心理状態、親の対応の仕方を理解させるため、「CAPワークショップ(大人向け)」を実施する。 | 1委託 | NPO法人青い空、NPO法人CAPユニット、PEACE(暴力防止トレーニングセンター)、CAP せたがや | 児童青少年課 |

14経済活動の活性化

分野別事業数 2件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 課名 |
|----|----------|---|------------|---------------|----------|
| 1 | 武蔵野桜まつり | ・友好都市とアンテナショップ「麦わら帽子」の物産販売 ・中央通りでのパレード ・舞台での「むさしのばやし」の披露 ・クリーンセンター東側広場での子ども村 などを通して、「住んでよかった ふるさは武蔵野」を合言葉に、ふるさと意識の高揚をはかる。 | 4実行委員会・協議会 | 武蔵野桜まつり実行委員会 | 生活経済課 |
| 2 | 武蔵境ピクニック | 武蔵境南北の市民交流を促進し、地域の活性化を図る。 | 6補助・助成 | 武蔵境ピクニック実行委員会 | 武蔵境開発事務所 |

平成22年度分 武蔵野市 民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果 事業一覧(協働の分野別)

16消費者保護

分野別事業数 2件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 課名 |
|----|--------------------|---|-------|------------------|-------|
| 1 | むさしの青空市 | <ul style="list-style-type: none"> ・環境を考える市民イベント ・リサイクル品等の販売 ・市内農産物の直売 ・友好都市の物産販売 <p>などを通して、ごみ減量・分別資源化に対する市民意識の向上をはかる</p> | 2共催 | むさしの青空市実行委員会 | 生活経済課 |
| 2 | くらしフェスタむさしの(消費生活展) | <ul style="list-style-type: none"> ・消費生活問題をテーマとした日常活動の成果の展示 ・消費生活に関する参加型イベント・講座などの開催 ・消費生活センターのPR展示 <p>年1回実施、その他市内施設(コミセン等)で二次展示</p> | 2共催 | くらしフェスタむさしの実行委員会 | 生活経済課 |

17特定非営利活動団体の支援

分野別事業数 4件

| 番号 | 事業名 | 目的及び事業内容 | 協働の形態 | 協働の相手(団体名) | 課名 |
|----|-------------------------|--|------------|--------------------------------------|--------------|
| 1 | 市民協働サロン管理運営 | 市民協働サロンに期待される協働推進事業、NPO・市民活動支援事業、NPO・市民活動の交流促進支援機能、NPO市民活動に関する情報収集・発信支援機能を果たすために、管理運営業務を委託。 | 1委託 | 特定非営利活動法人武蔵野市NPO・市民活動ネットワーク | 市民協働推進課 |
| 2 | 市民協働サロン活性化・パートナーシップ推進事業 | 市民協働サロンの活性化及びパートナーシップ推進事業として、協働推進のための連続講座、協働サロン活性化交流・勉強会、協働パートナーシップ啓発のための協働事業事例検討会、協働ハンドブック職員研修講座、パートナーシップ啓発講演会、サロンカフェ、市民協働サロンだより等を実施。 | 1委託 | 特定非営利活動法人武蔵野市NPO・市民活動ネットワーク | 市民協働推進課 |
| 3 | 団塊世代地域発見推進事業運営 | シニア世代に地域活動の参加を促し、地域の活性化につなげるための組織として、「シニア市民協議会むさしの」(仮称)の設立・運営と設立記念イベント事業の実施。 | 1委託 | シニアネットむさしの | 市民協働推進課 |
| 4 | 武蔵野プレイス市民活動フロア市民ワークショップ | 武蔵野プレイス3階に設置予定の市民活動フロアが、利用する団体や市民にとって使いやすいフロアになるように、利用方法や事業について市民と共に考えるワークショップ。 | 8情報提供・情報交換 | 武蔵野プレイスの市民活動フロアに関心のある方。参加者は毎回市報等で募集。 | 武蔵野プレイス開設準備室 |

※調査基準日:平成22年11月1日

※調査期間:平成22年11月1日(月)～平成22年11月15日(金)

※調査内容:市が、NPO活動を行なうNPO団体・市民団体・ボランティア団体等と協働して実施した(実施する)事業

①平成22年度に実施・実施予定の事業

※協働の分野及び協働の形態については、複数該当する場合でも、主たるものをひとつだけ選択

※市及び教育委員会の後援名義使用のみの協働事業については回答に含めないこととした。